



背景

- ▶ **森林面積95%** 豊かな森林資源を持ち、木曾ひのき産地として木材産業を支えてきた。
- ▶ 『木工の東大』上松技術専門校があり、毎年全国から**木工を志す若者が集まる。**  
(40人/年)

現状の  
課題

- ▶ 木材需要の低下や低賃金化により担い手が不足し、整備されない森が増加。
- ▶ 上松技術専門校を卒業した若者が、町に定住できない。(就職先がない)

事業の  
目的

**CO2排出量削減**

**森を守る**

**持続可能な町**

- ▶ **地域材を活用した『持続可能な』『脱炭素の』森づくり**
- ▶ **木工起業の場を創出し、若者の移住定住を促進する**

これまでの  
取り組み

2018年：地域おこし協力隊制度を活用し、上松技術専門校の卒業生2名で木工部を設立。  
2019年：ふるさと納税の返礼品にて協力隊の木工製品を運用・PRをスタート。  
町の商店街の空き店舗をリノベーションし、家具ギャラリーを整備する。  
2021年：累計9名の技専校OBを協力隊として受け入れ。木工による地域おこしを継続中。

↓ リノベーションした協力隊の工房



空き店舗を家具ギャラリーに↓



これまでの取り組み



↑ 地域材を活用した商品開発

**地域の木を  
地域で使うから  
地域の森が守られ  
持続可能な脱炭素化**

事業  
内容

### 持続可能な 森の6次産業化

の仕組み化をします

地域材を  
地域内で  
製品化して  
炭素固定



**脱炭素  
サイクル**

1次産業

**育て・収穫する**  
(林業)

2次産業(上流)

**木を貯める**  
(製材業)

2次産業(下流)

**家具を作る**  
(家具製造)

3次産業

**地域内外へ  
販売する**





長野県  
上松町

# 『森の6次産業化』による持続可能な脱炭素の森づくり

木エスタートアップ工房 WOOD WORKING VILLEGE AGEMATSUプロジェクト



## 事業内容 ②

### ①地産地消の森づくりプロジェクト

- ・森林データベース化
- ・地域広葉樹製材所の整備
- ・人材育成（自伐型林業、製材業）
- ・間伐材、林地残材の活用



### ②木エスタートアップ工房プロジェクト

- ・木工起業で若者の挑戦を創出
- ・「木工×〇〇」な働き方実現（コワーキング型シェア工房による複業起業）
- ・地域材の未利用材を活用した製品化による炭素固定



### ③木エファブラボ工房プロジェクト

- ・デジタルなものづくり拠点  
3Dプリンター、レーザーカッター、NCミリングマシンetc.
- ・子供の創造性を育む場づくり（10年、20年後のものづくり人材育成）
- ・地域間連携した教育体制（企業や大学生インターンとの連携）



### ④インキュベーション拠点プロジェクト

- ・アイデア、知識、技術の集積
- ・大学生インターン事業
- ・企業のサテライトオフィス機能
- ・業界、地域を越境した繋がり創出
- ・町内での新規事業を生み出す



※上記事業は状況により寄附いただいた企業様へご相談の上、追加・変更となる場合があります。

## 脱炭素

製品化で炭素固定&森の若返りを実現してCO2吸収効果を保つ

## 若者の雇用創出

地方で挑戦する若者の移住定住雇用創出を実現

## 子供の創造性創出

未来のものづくりを担う地域の子供たちの創造性を育てる

## つながり創出

木工・ものづくりを軸に人が集まり多様性のあるつながりを生み出す

## 新規事業創出

多様な関係性からイノベーションを生み新たな事業を創り出す

企業のみなさまに求めるもの

【企業の皆さまにお願いしたいこと】

▶ **企業版ふるさと納税での寄附協力**  
(地方創生事業の財源)

寄附をする  
メリット

【企業の皆さまのメリット】

R4年度制作予定

- ▶ **上松町特設Webページでのご紹介** (企業インタビュー記事掲載)
- ▶ **脱炭素事業への参画、貢献のPR**
- ▶ **新規事業展開へのつながり** (インキュベーション拠点への参画)

お問い合わせ先

上松町企画財政課企画政策係

Tel : 0264-52-4901

Mail : machiduk@town.agematsu.nagano.jp